

奈良県の喫煙率データについて

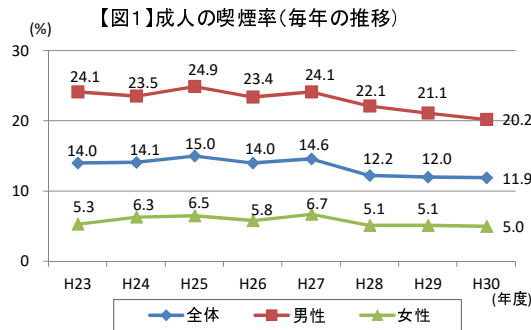
◆平成30年度なら健康長寿基礎調査

【調査概要】

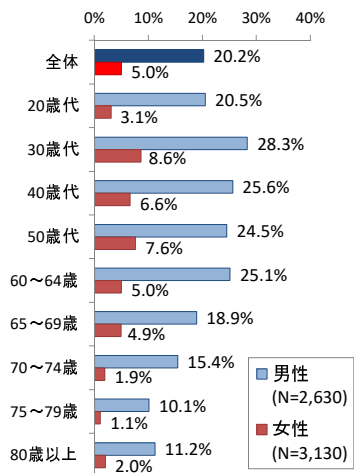
- 調査地域： 県内全市町村
- 調査対象： 平成30年7月1日現在で県内在住の20歳以上の方から無作為抽出した11,400人
標本抽出は、県内39市町村ごとの人口及び年齢構成に応じて設定
- 調査方法： 郵送配布・郵送回収。無記名方式。調査期間中に礼状兼催促状を1回送付。
- 調査期間： 平成30年10月5日～平成30年10月22日
- 調査項目： 健康的な生活習慣の実施状況、医療と健診の受診状況、地域との関わりや地域活動の実践状況、回答者の属性

【調査回収状況】

- 配布件数11,400件
- 回収数 5,800件(回収率：50.9%) ○有効回答数 5,795件(有効回答率：50.8%)



【図2】たばこを「現在吸っている」人の割合



○喫煙率は、男性20.2%、女性5.0%と低下している。

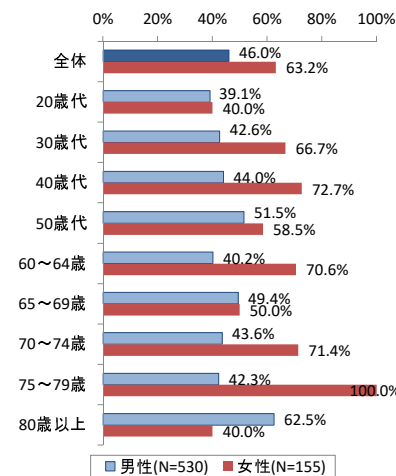
○喫煙している年代で最も多いのは、男性30歳代、女性30歳代である。男女ともに30歳代～50歳代は高い割合である。

《なら健康長寿基本計画 目標値との比較》

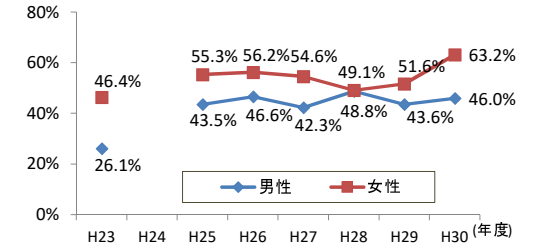
●成人の喫煙率
 全体：11.9% < 目標値：9.9%
 男性：20.2% < 目標値：18.0%
 女性：5.0% < 目標値：2.8%

資料4

【図3】たばこを「やめたい」人の割合

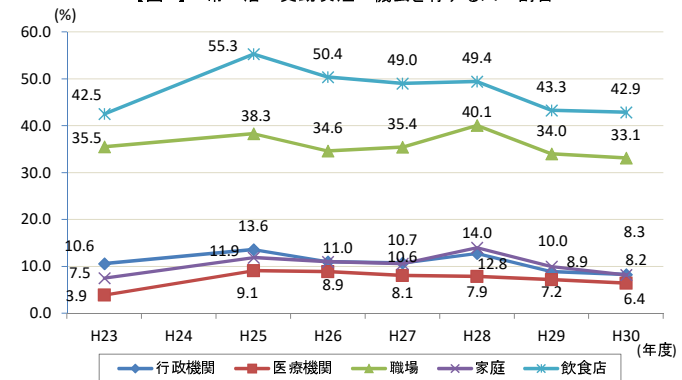


【図4】たばこを「やめたい」人の割合(毎年の推移)



○現在喫煙している人のうち、たばこを「やめたい」人は、男性が46.0%、女性が63.2%で女性が多い。男性は60～64歳が40.2%と最も少ないのに対し、女性の75～79歳が100%と最も多い。

【図5】日常生活で受動喫煙の機会を有する人の割合



《なら健康長寿基本計画 目標値との比較》

●日常生活で受動喫煙の機会を有する人
 ・行政機関…全体：8.3% < 目標値：0.0% ・医療機関…全体：6.4% < 目標値：0.0%
 ・職場…全体：33.1% < 目標値：12.4% ・家庭…全体：8.2% < 目標値：2.6%
 ・飲食店…全体：42.9% < 目標値：14.8%
 ※計算にあたり、現在喫煙者は除いている。